



山形大学附属小学校



校歌

作詞 神保光太郎
作曲 佐治 城大

朝だ 朝だよ 輝く朝だ
太陽の子われら 希望に燃えて
すくすくのびる ラララ ララララ
われら ひかりの山形附属

山だ 山だよ 蔵王の山だ
北国の子われら あらしに負けず
たゆまず学ぶ ラララ ララララ
われら ちからの山形附属

花だ 花だよ さくらの花だ
日本の子われら 足なみそろえ
未来をひらく ラララ ララララ
われら ほまれのお山形附属



学校教育目標

「太陽の子」 本質を見極める

常に希望に燃え、創造力豊かな子ども

「北国の子」 強い意志を持つ

困難に打ち勝ち、強い心と体をもつ子ども

「日本の子」 高い価値をめざす

日本人として誇りをもち、たゆまず学ぶ子ども

経営の方針

山形大学附属小学校としての
地域の先を見通した特色ある教育を創る

「幼・小・中をつなぐ問題解決学習」

・「よりよい自分に向かって歩み続ける子ども」
が育つ教育課程の創造と授業改善

「郷土 Yamagata に根ざし広い視野を育む教育」

・山形県の自然・歴史・文化・産業等を学ぶ過程
で郷土のよさを知り、広い視野で再認識した
郷土のよさを積極的に発信する。

経営の重点

すべての子どもと教職員が「安心」と「生き甲斐」
を感じられる学校を創る

・まつなみ支援室を核とした「すべての子どもが安
心して学べる」教育環境の充実と支援

・学校の教育活動全体で進める道徳教育の充実

・広い視野で学びを考えるSDGsと、学びを効果
的に支えるGIGAスクールの一体的な推進

・「社会に開かれた教育課程」の実現をめざす学年・
学級カリキュラムの推進と改善

・仲間の輪を広げる異学年交流活動(みのり班活動)
と多様な体験活動の推進と改善

学校の教育活動全体で行う道徳教育の方針及び重点

【方針】

- ・学校教育目標「太陽の子・北国の子・日本の子」
に基づき、希望と勇気、強い意志と日本人として
の誇りをもって学び続ける子どもを育てる。
- ・附属学校園で学び合う仲間「友だち」を大切にす
る子どもを育てる。
- ・山形県の子どものとして「いのち」(生命と生き
方)を尊重する子どもを育てる。

【重点】

生命尊重 信頼・友情 希望・勇気 郷土愛

幼・小・中をつなぐ問題解決学習

本校では、幼・保での体験を小学校での学びに生
かすスタート・カリキュラムを進め、子どもの発達
や個性に応じた問題解決能力の育成を図っていま
す。この取組は、探究的な学びを具現化し、中学校
で生かす資質・能力の育成にもつながります。



郷土 Yamagata に根ざし広い視野を育む教育

本県には、豊かな自然と「いのち」を尊重し育ん
できた先人の営み、そしてそれらを未来の発展につ
なげていこうとする文化や産業があります。こうし
た郷土のよさを子どもたち自身が理解し、郷土への
愛着と誇りに根ざしながら、世界的な広い視野と未
来につながる先見性をもって、郷土 Yamagata のよ
さを発信していく教育を進めていきます。



まつなみ支援室を核とした「すべての子どもが安心して学べる」教育環境の充実と支援

本校には、子どもの個性や状況など、それぞれの
ニーズに応じた教育を組織的に進めるための核と
なる「まつなみ支援室」があります。室長と特別支
援教育コーディネータ、スクールカウンセラー、メン
タルケアコーディネータ、支援員が中心となり、
校長・教頭を含めた全教職員がチームとなって教育
環境と支援の充実を図っていきます。



附属小学校では、学校教育目標「太陽の子・北国の子・日本の子」をめざし、未来をひらく教育を進めます！



1年生を迎える集会

4月「1年生を迎える集会」 → 6月「みのり遠足」 →



馬見ヶ崎川原での「みのり遠足」

「よりよい自分に向かって歩み続ける生き方が育つ学び」を



千歳山での「みのり登山」

10月「みのりスポーツフェスティバル」、「みのり登山」 ↓



みのりスポーツフェスティバル

テーマとし、山形大学・附属学校園が一体となった実践研究を進めます。



教育実習生、ALTとともに（外国語科）

子どもたちの豊かで多様な学びを支える「附属学校園コミュニティ・スクール」の実現に向け、ネットワークの構築を進めます。



大学との協働によるオンラインを活用した研究会



合唱部（クリスマスコンサート）

合唱部や弦楽部の活動等を通して、音楽や芸術に親しむ心・美しさを感じる心を育みます。



学年創造活動「夢色ランプ」



弦楽部（クリスマスコンサート）

視野を開くSDGsや学びを促進するICTの活用を一体的に進めます。

日常的なみのり班活動 ↓



1年生「はじめてのChrome」



山形市と協働した「サモア・カフェ」開催

2月「6年生を送る集会」 年間を通した班活動で思いやりや協働性が育ちます。



6年生を送る集会

沿革

- 明治11.10.1 山形市香澄町、七日町両校の児童360名を入学させ、旅籠町に山形県師範学校附属小学校を開校する。
- 同33.4.8 校舎を六日町(現緑町二丁目)に移す。
- 同36.5.1 山形市第一小学校校舎の一部および尋常科5学級を借り受けて、山形県女子師範学校附属小学校を開校する。
- 同37.4.1 女子師範学校寄宿舎の一部を使用して、尋常科および高等科女子を募集する。
- 同38.12.25 香澄町横町南(現十日町一丁目)に女子師範附属小学校の独立校舎が落成する。
- 同41.4.1 尋常科の修業年限を6年に延長し、高等科の修業年限を2年に改める。
- 大正14.10 皇太子殿下が、女子師範附属小学校で教育実習生の授業を御覧になる。
- 昭和16.4.1 国民学校制の施行に伴い、小学校をそれぞれ山形県師範学校附属国民学校、山形県女子師範学校附属国民学校に改称する。
- 同18.4.1 師範学校の官立移管に伴い、それぞれ山形師範学校男子部附属国民学校および女子部附属国民学校と改称する。
- 同22.4.1 学制改革に伴い、国民学校を小学校と改称する。また、それぞれの高等科をもって附属中学校を創設し、これを併置する。
- 同24.4.1 附属小学校P・T・Aが発足する。
- 同24.7.15 学制改革に伴い、それぞれ山形師範学校第一および第二附属小学校となる。
- 同26.4.1 新制大学制度の実施に伴い、両附属小学校を統合し、新築校舎落成とともに、十日町に山形大学教育学部附属小学校として発足する。5月20日を開校記念日と定める。
- 同27.8.3 旧制第一、第二附属小学校同窓会を統合し、新たに山形大学教育学部附属小学校同窓会として発足し、第1回総会を開く。
- 同28.4.1 1・2年複式学級を併設する。
- 同29.10.28 附属小学校校歌を制定する。
- 同29.10.30 附属中学校敷地内(現山形市民会館)に附属学校プールを新築する。
- 同31.4.1 3・4年複式学級1学級を増設し複式2学級とする。
- 同36.4.11 標準服を制定し新入児童に着用させる。
- 同37.8.21 体育館を十日町に新築落成する。
- 同43.4.1 普通・複式・特殊各一学級増。5月10日特殊学級開級となる。副校長制を採用する。
- 同44.3.11 新営校舎で授業を開始する。スクールバスの運行を始める。
- 同44.5.10 附属幼稚園・小学校・中学校の新営校舎落成式を行う。
- 同44.11.28 附属第2プールの新築落成なる。
- 同44.5.12 附属校園給食センターを開設し、小学校の給食を開始する。
- 同44.10.26 グラウンド整備をほぼ完了し、祝賀大運動会を行う。
- 同44.11.18 附属幼稚園・小・中学校の完全給食を開始する。
- 同45.8.30 中庭みのり園の移転復元工事を完了する。
- 同46.9.1 校地北側に池(ひょうたん池)を造成し、工事完了する。
- 同49.4.1 養護学校の独立により普通18、複式3、計21学級となる。
- 同49.9.26 小学校課程3年次学生の教育実習が始まる。
- 同50.10.1 研究図書「授業過程の基本型と展開」を出版する。
- 同53.6.20 百周年記念事業の一環としてオーケストラの楽器購入。オーケストラを編成する。
- 同53.10.1 創立百周年記念諸行事ならびに祝賀会を開く。
- 同55.4.28 創立百周年記念碑の除幕式を行う。
- 同58.3.28 2棟の校舎(1,118㎡)の増築落成なる。
- 同59.5 「自己実現をめざす子どもを育てる山大附小プラン」の発行(低・中・高3分冊)。
- 同60.5 『自己実現をめざす子どもを育てる-「充実」した学校生活の創造-』を出版する。
- 同61.3.28 校舎大改修工事完了する。
- 同62.3.27 体育館改築竣工なる。
- 同62.10.20 附属学校園前(県道)に地下道開通し、完成を祝う。

- 平成元.11.30 グラウンド全面改修完了する。
- 同2.6.5 『「個が育つ」授業の創造』を出版する。
- 同4.6.4 『自ら生活を創造する子どもを育てる「山大附小プラン」』を発刊する。
- 同4.9.12 学校週五日制による休業日が施行される。
- 同4.10.4 第47回国民体育大会秋季大会開会式演技「紅の詩」へ6年全員参加する。
- 同6.7.10 25Mプール完成
- 同8.3.31 LL教室を改修し、コンピューター室が完成する。
- 同8.4.10 『確かな変容が見える授業の創造』を出版する。
- 同8.9.4 グラウンド全面改修する。
- 同9.3.17 低学年中庭の人工芝全面張り替えをする。
- 同10.9.30 未来へのメッセージ「タイムカプセル埋設」(西暦2029年9月15日開封)
- 同10.10.1 創立120周年記念諸行事及び祝賀会を開く。
- 同12.8.20 校内コンピュータネットワーク完成
- 同13.3.31 『仲間とともに夢と文化を創造する子どもを育てる「附小プラン」』を発刊する。
- 同13.5.1 創立120周年記念誌『太陽の子われら』、記念CD『みのりの四季』を発行する。
- 同13.9.22 赤、白、黄、青の四組対抗での秋季大運動会を実施する。
- 同14.4 午前3校時、午後3校時の日課表での授業開始。
- 同16.2 校舎周辺フェンス及び門扉の改修工事、各通用門周辺監視用カメラ設置。
- 同16.3 給食室の改修工事(ドライ化工事)
- 同16.4.1 国立大学から『国立大学法人』へ移行。
- 同16.4 ガードマンによる巡視、監視カメラでの安全対策を取る。
- 同17.4.1 学部附属小学校から「山形大学附属小学校」へ移行。
- 同19.12.13 防災ガラス設置(体育館)
- 同20.3 トイレ改修
- 同20.10.10 創立130周年記念式典
- 同21.4.1 山形大学附属学校運営部体制、校長専任化へ移行。
- 同21.6 教職専門実習(教職大学院)が始まる。
- 同22.9.11 みのりスポーツフェスティバル実施
- 同23.3 1・2年複式学級閉級
- 同23.4 附属学校特別支援教育コーディネータ・メンタルケアコーディネータ配置
- 同24.4 附属学校園まつなみ学習支援室開設
- 同25.11 校舎耐震化改修工事が始まる。
- 同26.12 新給食センター稼働
- 同27.3 5・6年複式学級閉級
- 同27.3 校務支援ソフト導入
- 同27.4 附属学校英語教育コーディネータ配置
- 同27.10 校舎改修工事が完了する。
- 同28.4 道徳教育推進教師の配置
- 同29.6 『「学び続ける子ども」が育つ授業の創造』を出版する
- 同30.5.19 創立140周年記念外構壁面制作
- 同30.10.1 創立140周年記念式典・講演・コンサート
- 同30.12.21 体育館トイレ改修工事完了
- 同令和元.6~ 探究型・授業づくり・カリキュラム研修会(午後半日開催)を実施
- 同2.4 グラウンド南側に草木塔を建立する。
- 同3.4 素材等を改良した新制服を導入する。

研究のあゆみ

■ 昭和44~46

授業の組織化による子どもの変容

■ 昭和47~50

学力の創造と授業過程

■ 昭和51~54

自己表現をめざす子どもの育成

■ 昭和55~59

学校生活における「充実」の探究

■ 昭和60

子どもが「充実」する授業の創造

■ 昭和61~平成7

自ら生活を創造する子どもの育成

■ 平成8~平成15

仲間とともに夢と文化を創造する子どもの育成

■ 平成16~平成23

自ら学びをもとめ続ける子どもの育成

■ 平成24~平成28

学び続ける子どもの育成

■ 平成29

『たくましさ・しなやかさ』が育つ学び

■ 平成30~

よりよい自分に向かって歩み続ける生き方が育つ学び

教職員一覧

教員

樋口潤一	校長
森山謙一	教頭
長岡初美	主幹教諭(4年付) 音楽
芦野繁樹	教務主任 担任 図工
嵐田史子	担任(5年付) 音楽
佐藤大将	担任(6年付) 外国語
成澤結香里	1年1組 算数
井上麻美子	1年2組 国語
青柳新太郎	1年3組 生活
水川祐一	2年1組 体育
大澤仁	2年2組 算数
相澤明菜	2年3組 国語
後藤啓太	3年1組 みのり・生活
青柳孝一	3年2組 社会
青山詩織	3年3組 家庭
奥山恭平	3・4年 復組 算数

小山田夏美	4年1組 タイム
神保諒一	4年2組 理科
高橋夏奈	4年3組 国語
高橋茜	5年1組 理科
川田大	5年2組 算数
水原豊	5年3組 体育
逸見裕輔	6年1組 道徳・国語
鈴木譲二	6年2組 社会
楨正智	6年3組 外国語
鈴木恵子	養護教諭 担任 音楽
加藤紗愛	養護教諭 担任 音楽
鈴木崇	担任(1年付) 音楽
今野友美	担任(2年付)
日下部怜	担任(3年付)
渡邊健太郎	担任(3年付)

早坂美紀	特別支援教育コーディネータ
鎌田弘子	メンタルケアコーディネータ
小林明日香	まつなみ学習支援員
太田優	スクールカウンセラー

事務職員等

鈴木繁	事務室長
佐竹寛子	事務係長
笹智子	事務主任
奥山利弘	事務専門員
関野恵美子	事務専門職員
折原麻美	調理師
佐藤博	調理師
佐藤洋子	事務補佐員
佐久間貴子	事務補佐員
東海林亜希子	事務補佐員

後藤博子	PTA 事務
中村久美子	図書事務
清原朋子	臨時用務員
千葉昭	臨時用務員
吉田薫	臨時用務員
新関幸恵	臨時用務員
法身繁三	技能技師
黒田栄	技能技師

学校医

三井哲浩	内科
佐藤木祐輔	眼科
鈴木本憲	耳鼻科
簡野宗明	歯科
志田敏宏	精神科
	薬剤師

週日課表

●1～6年の授業 ○該当学年の授業

時間	月	火	水	木	金
～ 8:30	登校・着替え・準備				
8:30～ 8:40	朝の会	朝の会	朝の会	朝の会	朝の会
8:40～ 9:40	●	●	●	●	●
9:45～ 10:30	●	●	●	●	●
10:30～ 10:50	休み時間				
10:55～ 11:40	●	●	●	●	●
11:45～ 12:30	●	●	●	●	●
12:30～ 13:15	給食				
13:15～ 13:50	昼休み・清掃	みのり班活動	昼休み・清掃	しごと5・6年(学級清掃)	昼休み・清掃
13:55～ 14:40	●	●	○ 2～6年	●	●
14:40～ 14:45	終わりの会		終わりの会		
14:45～ 15:30	6	○ 3～6年		○ 5～6年	○ 4～6年
15:30～		終わりの会		終わりの会	終わりの会

下校時刻 4校時授業 14:15 5校時授業 15:10 6校時授業 15:50

- 登校 = 朝 7:50～8:15
- 全校朝会 (年間6回)
- みのり班活動 = 13:25～13:50
- クラブ活動(4～6年) ■2時間扱い
- 「しごと」の時間 ■木曜日の清掃時間 = 13:25～13:50
- 代表集会 (3～6年の代表が参加) = 15:15～16:00
- みのり班清掃(縦割り) = 13:35～13:50
- 学級清掃 = 13:35～13:50
- 簡単清掃(クラスごと)

放課後：弦楽・合唱の活動

児童数

学年	学級	男子	女子	合計
1	3	50	51	101
2	3	49	52	101
3	3	42	57	99
3・4複	1			
4	3	50	47	97
5	3	56	41	97
6	3	48	51	99
合計	19	295	299	594

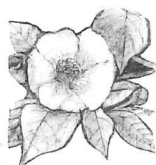
R3.5.1 現在

学年の木

1年 れんぎょう



2年 なつつばき



3年 はなうめ



4年 とちのき



5年 ななかまど

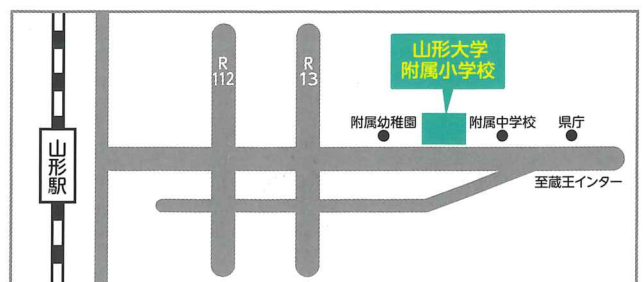


6年 なつめ



山形大学附属小学校

〒990-0023 山形市松波二丁目7-2
 TEL:(023)641-4444 FAX:(023)641-8594
 E-mail: minori@fusho.yamagata-u.ac.jp
 http://www.yamagata-u.ac.jp/sho/



アクセス 山形駅から東方約3km 山形駅前から山形県庁行きバスで附属学校前下車 (所要時間約10分)